

 医療生協さいたま

<http://www.mcp-saitama.or.jp/>

〒333-0831 埼玉県川口市木曾呂1317
保健看護部看護課 TEL: 048-294-6111 (代)
Eメール: kangakusei@mcp-saitama.or.jp



Health Promoting Hospitals & Health Services

CO-OP 看護力



 医療生協さいたま

埼玉協同病院
埼玉西協同病院
秩父生協病院
熊谷生協病院



地域とともに、産み・育み・看とる

いのちのはじまりから最期の瞬間まで、
健康のあらゆるステージにかかわり
その人らしい生き方を支えつづけたい。

子ども、お年寄り、働く人…
このまちで暮らす
すべての人たちの健康と生きる力を支えたい。



わたしたちの看護のフィールドは、
いのちを育みつづける「地域」です。
主人公は地域のひとびと。
「地域とともに、産み・育み・看とる」
それが、医療生協さいたまの
看護ポリシーです。

私たちの歩み

ルーツは今から70年以上も前の事「いつでもだれでも安心して医療が受けられるように」と願う医師や看護師、そして住民が協力し合い診療所が誕生しました。そして無償の訪問看護も始まったのです。「患者の立場に立つ」という創設者たちの心は、医療を受ける権利を等しく保障するため、個室料(差額ベッド代)をいただかない基本姿勢へと引き継がれ、今も息づいています。

医療福祉生協

地域の人々が、なにものにもかえがたい「いのちと健康」を守り、地域ぐるみで健康づくりをすすめる、消費生活協同組合法に基づく住民の自主的組織です。



HPH

Health Promoting Hospitals & Health Services

WHO（世界保健機構）が提唱する HPH（Health Promoting Hospitals & Health Services）とは患者・職員・地域住民にヘルスプロモーションを実践し、ヘルスリテラシーを高める活動を行っています。すべての事業所が国際 HPH ネットワーク・日本 HPH ネットワークに加盟しています。



患者へのヘルスプロモーション

病気のその先にある健康ニーズに働きかける

病気がきっかけで入院や外来の患者に対し、禁煙のおすすめや、体力チェック&運動の紹介など、その先の人生がより健康につながるよう支援します。



地域へのヘルスプロモーション

地域まるごと健康。すべての人の健康ニーズに働きかける

まちかど健康相談、認知症・フレイル予防、いのちの授業など行政・企業・学校にも働きかけ地域まるごとの健康づくりを通して住民の健康づくりを支援しています。



ショッピングモールでの WHO 世界禁煙デー



職員へのヘルスプロモーション

職員が輝きつづけるための健康ニーズに働きかける

始業前の朝の体操やストレッチ、職員の禁煙の取り組み、栄養バランスのとれた食事の作り方や提供など、健康で働きやすい環境づくりに取り組んでいます。



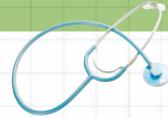
国際 HPH カンファレンスに保健師が参加しています





多彩なフィールド キラッと看護☆

いのちと心の最前線に向き合う
スペシャリスト



ER

SDHの視点で関わる救急ケア

SDHとは健康の社会的決定要因をいいます。救急搬送された患者の中には、経済的理由により受診できず病状が悪化している方、誰にも相談できず苦しくてやっと病院にたどり着いた方など、社会的に様々な背景を抱えている方が多くいます。私たちは、多職種連携し、SDHの視点で生活状況の把握、精神的支援もしながら救急看護を実践しています。



HCU

多職種連携で患者に寄り添うハイケア

意思疎通が困難と思える患者が多いHCUケアだからこそ、患者や家族の思いを大切にしています。人工呼吸器が付いていても、患者とコミュニケーションを繰り返し、患者と同じ目標に向かう、寄り添う看護を大事にしています。



OPE

不安な思いに寄り添う周手術期ケア

術前の麻酔科外来や術前訪問では手術に対する不安な思いを聴き取り、手術中は患者の負担を和らげるために、音楽やアロマを活用しています。また個別環境を整備し、夫立ち会い帝王切開の支援も行いながら、患者・家族の思いに耳を傾け、安心・安全・安楽な周手術期看護を提供しています。



Clinical Care

地域包括 ケア病棟

急性期から在宅へ 切れ目のない看護



地域包括ケア病棟は、急性期治療からスムーズに受け入れる(ポストアキュート)機能と施設や在宅患者の悪化時即日に受け入れ、円滑に帰れるように支援する(サブアキュート)機能を持っています。またレスパイト、緩和ケア、看取りまで幅広く対応し、開業医や他施設、行政とも連携して地域で暮らす療養者とご家族を支えています。

いのちと心に向き合う
スペシャリスト



老人保健 施設

その人らしい 暮らしを支える



病気により障害が残った場合、退院後も住みなれた家で生活するためには、環境を整え、その人の生活を支えるための福祉サービスを利用することが必要です。私たちはそれらを利用者家族と共同で行うために、セラピストや医療ソーシャルワーカーなどと一緒に利用者宅を訪問し、調整を行うことでQOLを高め、本人の意思にそった在宅復帰を目指しています。

訪問看護



人工呼吸器を装着した状態でも、安心して在宅療養が送れるように、退院支援を行っています。本人の意思を尊重し、家族の不安が最小限になることを大切にしています。



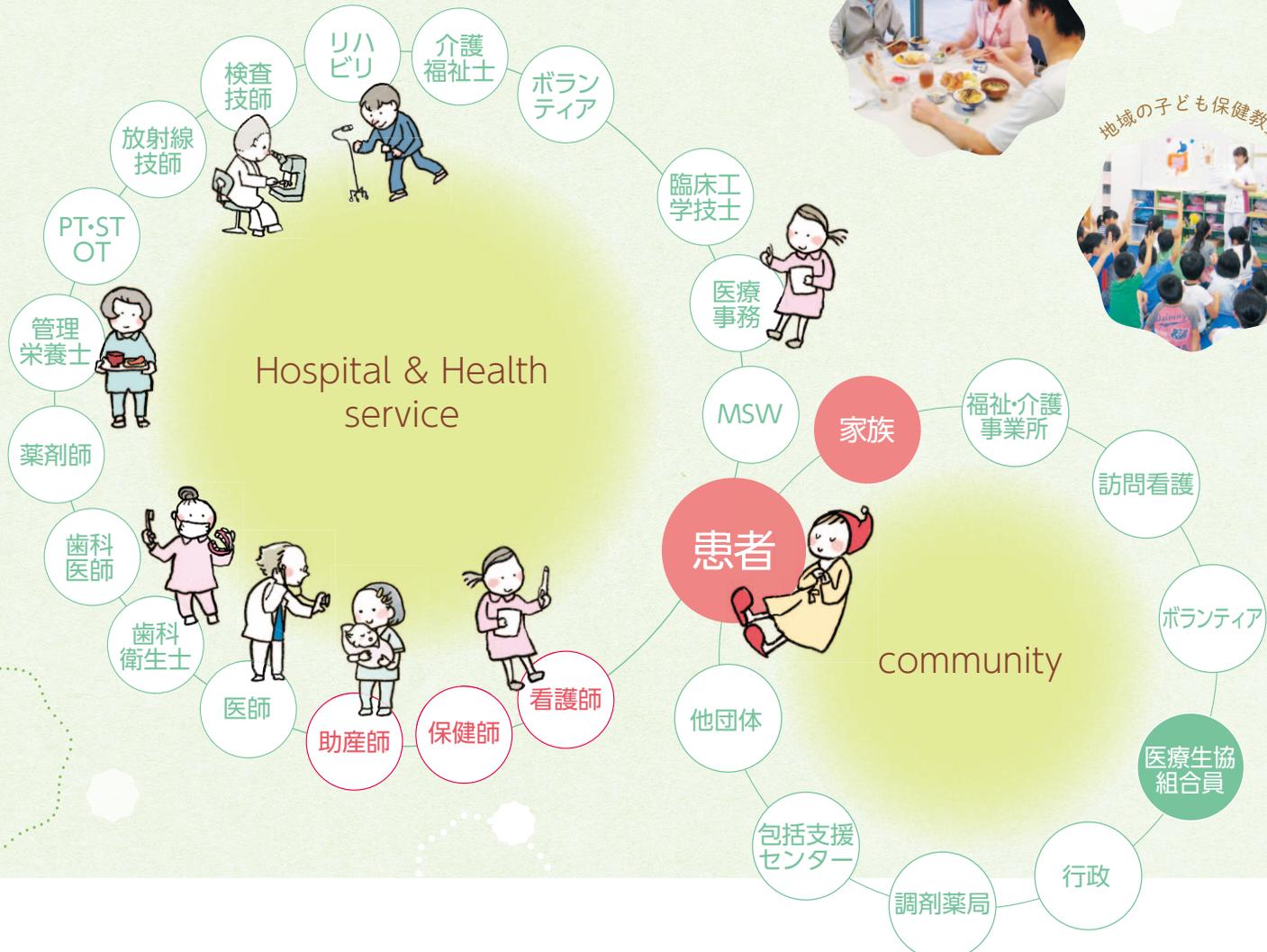
患者を中心としたケアチーム

地域と連携した継続性のあるケアを提供

Care team

私たちのチーム医療は、患者を中心にしながら、院内から地域の活動まで深くかかわります。

私たちは患者・家族の最も身近にいて、病状や心理状況、思いをとらえて、多職種の専門性や地域にある様々な資源をトータルにコーディネートし、サポートする役割を担います。



Hospital & Health service

community

Care team

多世代交流



わいわいサークル



地域の子ども保健教室



認知症カフェ



退院支援カンファ





CO-OP「看護力」を極める

個人の尊厳と多様性を尊重した看護



看護師



病院

生きがいを支える力

内科で看護師をしていた時は、治療主体に目が向きがちでしたが、回復期病棟での経験を積み、娘さんの結婚式のためにリハビリを頑張る患者さんを見て、疾患だけでなく生きがいを持ち生きる姿に寄り添うことの大切さを感じています。

老人保健施設

生きることを引き出す力

身体機能の改善だけでなく、ご本人を取り巻く環境への働きかけを通じ、生活意欲や社会参加を広げ、自立支援のための目標に向けたチームケアを多職種協働で実践しています。看護師の倫理観とフィジカルアセスメント力は特に重要です。

訪問看護

くらしを整える力

在宅では冬には暖房もつけず、夏は冷房も入れず、危険と隣り合わせの中、生活している方や独居で外出をせず、筋力が著しく低下している方もいます。私たちは疾患や健康管理はもちろんのこと、生活環境を整え、安全、安楽に過ごせるよう支援するパートナーでありたいと思っています。

診療所

地域に関わる力

地域で暮らす人々を外来・訪問診療、健診を通してサポートしています。地域の特徴を捉え、地域まるごと健康づくりを住民とともにすすめる楽しさを実感しています。

災害支援看護

熊本支援を体験して

余震の中、全・半壊で車中泊の被災者が多く、訪れたビニールハウスでは呼吸困難な在宅酸素療法の方がおられました。瞬間、看護師の五感とスキルを必死で発揮していました。「いのちに寄り添い、患者、利用者、地域を守り、職員も守る」被災者である現地職員と支援者が心一つにした場面に関われたことを決して忘れません。



保健師

ヘルスプロモーションを
推進する看護力



外来患者や入院患者への療養指導、禁煙支援、健康診断後の保健指導、地域住民・企業・学校を対象とした健康講座など、あらゆる場面で、生活と労働の視点、ヘルスプロモーションの視点が求められます。保健師は、人々のヘルスリテラシーを高める活動に取り組んでいます。



助産師

いのちの尊さを伝える看護力



“いのちの授業”や“立ち会い分娩”では、赤ちゃんはどうやって生まれてくるのかということや母親の頑張っている姿を通して、“いのち”の尊さを実感します。家族ケアで産まれる瞬間を大切に、地域でいのちが育まれることを願って、小児虐待チームの活動を行い、小児科で出会う子どもたちや婦人科で出会う母親たちとの交流を通していのちの尊さを伝えています。

認定看護師



集中ケア

リスクを見極めて対応する看護力

刻々と変化する状態を見逃さずにキャッチし、重症化を回避してその人らしい生活を1日でも早く取り戻せるよう支援することが私たちの専門性です。“病気も、病気の不安も、病気に関わる社会的背景もすべて受け止める”患者のQOLを保持する予測的ケアと救命救急の質の高いスキルを提供したいと思っています。

訪問看護

療養生活をコーディネートする力

利用者の生活を支え、多職種連携を円滑に進めるコーディネーターです。時には開業医や地域包括支援センター、民生委員と調整したり、私たち組織の強みである地域の組合員に見守り支援を依頼します。また病院での退院調整支援、在宅での多職種とのカンファレンス、住み慣れた地域、家での生活を安心して送ることが出来るよう、ナラティブアプローチで職場教育をし、地域の看護力、介護力の向上を図るようになっています。

緩和ケア

QOLを考えその人らしさを
最期まで実現する力

80代のすい臓がんの女性。地区の献血委員の社会活動していました。できる限り家で過ごし、献血委員の仕事を委譲することを希望されました。QOL最大限に…亡くなる前日まで在宅で過ごし、役割を全うしました。このような最期を誰でも迎えられるよう地域の看護師はもちろん、介護士も看取りをできる体制を構築しています。

感染管理

医療と介護の
すべての人を守る力

在宅から急性期病棟まで、医療介護関連施設を利用する患者・家族、訪問者や現場で働く全ての人を「感染源から守る」役割を常に意識しています。できる限り現場に足を運び相談しながら、現状にあった対策を検討する現場力が求められています。

認定看護師活躍中

皮膚・排泄ケア／がん化学療法看護／がん性疼痛看護／
糖尿病看護／乳がん看護／小児救急看護／
慢性呼吸器疾患看護



総合看護力 キャリアラダーシステム

総合看護力が身につく理由は、独自の認定看護師制度や国内留学制度など、着実にステップアップできる環境が整っているため、看護師・保健師・助産師の資格を生かしたキャリアアップを支援します。

キャリア5 各分野のエキスパート

- 国内留学制度
① 認定看護師コース
② 専門看護師コース

- ③ 認定看護管理者
取得制度

- ④ 高度実践

エキスパート
キャリア5

マネジャー

ジェネラリスト

キャリア4
管理看護職レベル
マネジメント力
をつける

キャリア3
主任・副主任レベル
リーダー力を
身につける

キャリア2
卒後4年以上
専門性を高める

キャリア1
卒後1～3年目
基礎を身につける

キャリア1

卒後2年

卒後3年

卒後1年

看護師・保健師

クリニカルケアコース

急性期、救急、がん医療を中心とした知識・技術を身に付け、スペシャリストやジェネラリストを目指します。

コミュニティケアコース

地域包括ケア時代に求められる看護実践能力を身に付けるコースです。病院・診療所・訪問看護ステーションが育成チームを作って研修をすすめます。

●訪問看護からスタートする場合

住み慣れた地域での安心した療養生活のため、退院調整支援など、地域の看護力・介護力の向上を図れるコーディネーターの役割を学びます。また、小児・精神・難病の方々の支援に必要な知識・技術を身に付けます。

●診療所からスタートする場合

地域の保健予防や、健康診断後の保健指導、慢性疾患の療養指導、在宅療養支援などの知識・技術を身に付けます。

助産師

ウィメンズコースの例

母子へのケア提供はもちろんのこと、女性のライフステージに応じた支援を学びます。また、子どもへの虐待や女性への暴力、周産期におけるメンタルヘルスなど、ウィメンズヘルスクア能力も身につけます。



法人看護学会



研修

医療生協さいたま
地域社会と健康研究所

RICH

The Research Institute of
Community and Health,
Health Cooperative Saitama

科学的視点から健康で笑顔
あるまちづくりを実現する
ために調査、研究、開発、
看護職への教育的支援をし
ています。

Education



3年間の基礎研修 いのちもくらしもまるごと見る

看護部全体で新人を支える

重層的な指導体制

PNSなどによる指導。2～3年目のフィールドワークグループには先輩や、診療所看護長、訪問看護ステーション管理者など地域看護のスペシャリストが丁寧に研修をサポートします。

PNSとは：2人の看護師がパートナーを組んで複数の患者を受け持ち、対等な立場でお互いの特性・能力を活かしながら補完・協力し合い、看護業務を行うこと。

START



1年目



Education →



到達目標 ▶ 基本的な看護実践ができる

方法 ▶ 看護技術研修、集中講座、他部門研修、多重課題演習、患者理解のためのケースレポート作成

クリニカルケアコース



親身なサポートと
仲間とのつながりで
成長

埼玉協同病院 看護師

入社してから日々覚えることが多く戸惑うこともありました。しかし、悩んだときには、優しい先輩方から指導や助言を頂き、業務に励むことで、看護師として仕事のやりがいを感じています。集合研修では業務に活かせるような技術や知識をグループワークなどを通して学んでいます。また同期入職者と会える機会となり、良いリフレッシュの時間になっています。

コミュニティケアコース



実践につながる
教育プログラムで
不安がやりがいに変化

ケアステーションうらしん
看護師

入社当初から訪問看護師として働くことに不安が多くありました。しかし利用者や家族のよりよい在宅療養生活を継続するための支援を通して看護に感じやりがいを見つけることができました。ケアに対して不安なことがあっても集合教育プログラムがあり技術の獲得につなげることが出来ました。利用者や家族が安心して居る姿や笑顔、感謝の言葉に励まされ「看護」を深く考えることが出来るようになった1年です。



2年目



3年目



- 到達目標**
- ▶ 「医療福祉生協のいのちの章典」に立脚した看護実践が理解できる
 - ▶ 入院から在宅療養へつなげる看護援助ができる

- 方法**
- ▶ 看護技術研修
 - ▶ 看護過程の展開のスキルアップ研修
 - ▶ 健康教育講座の体験
 - ▶ フィールドワーク研修を含むケーススタディ

- 到達目標**
- ▶ 人権尊重と健康障害の背景(生活と労働)を知り、看護に応用展開できる
 - ▶ 入院から在宅療養へつなげる看護援助ができる

- 方法**
- ▶ フィールドワーク研修
 - ▶ SDHカンファ
 - ▶ リーダーシップ研修

クリニカルケアコース



退院後を見据えた看護とは、暮らしをイメージできたかにあった

埼玉協同病院 保健師

2年目になり、患者の自宅に伺い生活環境や訪問看護の様子を実際に見ることで、業務の中で退院調整の大切さを学ぶことが出来ました。病棟業務をしていても自宅に帰り家族が介護することも少なくありません。そのため患者や家族が安心して生活できるよう介護説明が必要であり、研修後は、より自宅での生活をイメージし、具体的な説明ができるようになりました。様々な患者と関わる中で先輩の指導を受け、より成長していけるよう頑張りたいと思います。

コミュニティケアコース



患者の背景のなかに看護のヒントがあった

浦和民主診療所 保健師

フィールドワーク研修を通して、地域で暮らす患者への支援や診療所における保健師の役割を学ぶことができました。さらにSDH(健康の社会的決定要因)の視点を学び、介入困難な事例には患者・家族の表面的な言動だけではなく、価値観・人生観を形作る背景や生い立ち、家族関係などをきちんとアセスメントしながら支援していく必要があることを学びました。

クリニカルケアコース



患者と地域をつなぐ橋渡しの存在にしなければ

埼玉協同病院 看護師

卒後3年目研修を終え、地域で暮らす方々には、年齢を問わず貧困の問題を抱えた方が多く見受けられることについて知ることができました。医療生協の保健師として、問題を抱えている方々を孤立させないためにも地域とつなぐ“橋渡し”という存在にしなければいけないと思いました。現代社会の動きに関心を持ち患者が抱えている問題はないか幅広い視野から見ていくという気持ちで動くようになりました。

コミュニティケアコース



患者を社会的存在として捉えることが私たちの原点

埼玉西協同病院 保健師

研修では地域社会に出て健康を取り巻く環境としての予防活動や対策・制度について広く学びました。患者の事例をWHOのとなえるSDH(健康の社会的要因)の視点で健康問題について考察することで患者を社会的存在として捉えることの大切さを学びました。私たち法人の原点であり、継続される問題意識です。また、3年目の研修後はリーダーとしてチームを動かし、患者の疾患、抱える問題と一緒に立ち向かうことができました。



充実の福利厚生

あなたの元気をバックアップ!

ACCESS

池袋

JR 埼京線
20分

武蔵浦和

JR 武蔵野線
6分

東浦和

埼玉協同病院

JR 武蔵野線
55分

舞浜

東京ディズニー
リゾート

都心へのアクセス良好 静かな環境と 便利さを両立

埼玉協同病院の最寄り駅「東浦和」から東京都心までは電車で約30分。東京ディズニーリゾートへは乗り換えなしでアクセス可能。近隣にはさいたまスタジアムや大型ショッピングセンターも。自然豊かで静かな環境でありながら、休日の魅力もたっぷりのロケーションです。

東京都心まで
電車で約**30分**



仕事仲間の 意外な一面も… サークル活動

バスケット



フットサル



病棟
飲み会



いちご祭り



子育ても安心/ 院内保育



埼玉協同病院の「つくし保育園」、埼玉西協同病院の「なのはな保育室」で、経験豊富な保育士が子どもの成長にあわせた保育を実施。夜間・休日保育も行っています。熊谷生協病院では、病児保育を行い働くママを応援します。



プライベートも充実/ 看護職員寮

ワンルームマンションなどを中心に準備。築年数は浅く、清潔で過ごしやすい環境です。通勤しやすい距離でありながら駅にも近く、休日の外出にも便利です。独身者は誰でも利用でき、家賃の負担も少なく設定しています。



ママさん
から



埼玉協同病院
看護師

育児と仕事を 職場全体で支え合う

私は2回の産休育休を経て復帰しています。仕事と育児に忙しい毎日ですが、今の内科病棟には子育て中の看護師が比較的多く、仕事と子育ての両立の悩みも気軽に相談できます。病棟全体のサポートや保育園の力を借りながら看護師として充実した日々を過ごしています。

間取り図（一例です）





栄養たっぷりの朝食で ほっと一息 院内レストラン



患者さんも職員も
大好評! 100円!!

夜勤時には、栄養バ
ランスのとれた夕食と朝
食を院内レストランで
用意しています。もちろ
ん無料。不足しがちな
野菜をたくさん取れる
サラダバーも好評です。

職員のための/ 料理教室



病院の食養科が、職員のヘルスプロモーションの一環として、職員向けに企画しています。新入職員は生活環境の変化で食事がおろそかになりやすいので、バランスよく食べることを知る機会として春に開催しています。

看護師の 一日 日勤

一日スタート!!

今日も1日
がんばろっ!



8:30

出勤 情報収集
チーム打合せ



9:00

朝のケアと処置、
回診

12:00、13:00

職員が交代で昼食



13:00

配膳、食事介助

14:00

ラウンド、
看護記録など

16:30

夜勤スタッフへの
引き継ぎ

今日も一日
おつかれさま
でした



あっお花が
咲きましたね

うんうん、
なるほど!



東京も千葉も近い...

ディープさいたま!



深谷シネマ

深谷市

300年の酒蔵を改造



川越氷川神社

縁結びにご利益があると人気のパワースポット



川越市



さいたまスタジアム

江戸時代だけじゃない。大正浪漫、レトロモダンな建物も楽しめます



画像提供:STIB



さいたまスーパーアリーナ

大宮公園小動物園

カピバラなどがいる本格的な動物園。しかも入園料無料!



越谷市 越谷レイクタウン



川口市



川口市立グリーンセンター

富士見市



ららぽーと富士見

所沢市



「トトロの森」狭山丘陵

飯能市

あけぼの子ども森公園



埼玉の「ムーミン谷」

行田市



忍城

映画「のぼうの城」ロケ地

秩父市



長瀬ラインくだり

スリル満点



阿左美冷蔵

秩父・上長瀬の有名なかき氷屋さん

名栗渓谷(なぐりけいこく)



入間川上流で都心から近く、温泉、釣り、川遊び、紅葉と1年を通して自然を満喫

SAITAMA

CO-OPなさいたま!

みんなの力が集まって
「まち」は素敵になっていきます

医療生協
3つの
社会的役割



1
ひとびとの協同と
健康をはぐくむ。

2
「明るいまちづくり」
をすすめる。

3
ひらかれた保健医療
をリードする。



健康づくり

医療生協の組合員活動は、健康づくりを中心とした自主的な活動が特長です。それぞれが地域に密着して、健康づくり、まちづくりに取り組んでいます。

楽しくみんなで 健康づくり

いつまでも健康で長生きしたい。そんな願いをもとに多彩な健康づくりの場があります。楽しく学びながら健康づくりに取り組むと、笑顔の輪が広がっていきます。

笑いケア講座



祖述交流集会



平和・環境を守る

明るい未来を 子どもたちに

平和や人権、環境保護など、未来の地球のために、様々な活動をみんなで学びながら実践しています。

環境作業



つながりマップづくり



多世代交流コミュニティ



明るく、暮らしやすい まちづくり

人と人との結びつきで、支えあいを広げることが私たちのまちづくり。子どもから高齢者まで、どの世代もできることを、カタチにします。



日本医療機能評価機構認定病院
ISO9001・ISO14001 認証取得
卒後臨床研修評価機構認定病院
埼玉協同病院
<http://kyoudou-hp.com/>
川口市木曾呂 1317 TEL 0570-00-4771(代)



日本医療機能評価機構認定病院
ISO9001・ISO14001 認証取得
埼玉西協同病院
<http://nishikyoudou.mcp-saitamawest.jp/>
所沢市中富 1865 TEL 04-2942-0323(代)



日本医療機能評価機構認定病院
ISO9001・ISO14001 認証取得
熊谷生協病院
<http://kumagaya-hospital.coop/>
熊谷市上之 3854 TEL 048-524-3841(代)



日本医療機能評価機構認定病院
ISO9001・ISO14001 認証取得
秩父生協病院
<http://chichibu-ch.or.jp/>
秩父市阿保町 1-11 TEL 0494-23-1300(代)

【設立年】 1978年4月
【病床数】 399床

【診療科目】 内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・緩和ケア内科・神経内科・小児科・外科・呼吸器外科・消化器外科・乳腺外科・整形外科・脳神経外科・産婦人科・泌尿器科・皮膚科・眼科・耳鼻咽喉科・精神科・放射線科・麻酔科・リハビリテーション科・病理診断科・リウマチ科・臨床検査科・腎臓内科・血液内科・糖尿病内科・救急科・泌尿器科(人工透析)・緩和ケア内科・緩和ケア外科・甲状腺外来・被爆外来・禁煙外来・在宅医療・ペインクリニック



【設立年】 1951年5月
【病床数】 50床 (2019年4月49床増床予定)

一般病床:26床
地域ケア病床:24床
【診療科目】 内科、外科、眼科、整形外科、皮膚科



【設立年】 1953年8月
【病床数】 105床

一般病床:26床・地域包括ケア病床:24床
在宅復帰機能強化型医療療養病床:39床
介護療養病床:16床
【診療科目】 内科



【設立年】 1955年9月
【病床数】 75床
回復期リハビリ病棟:40床
療養病棟:35床
【診療科目】 内科、消化器科、循環器科、小児科



北部地域ネットワーク

- 行田協立診療所 ● CCさきたま訪問看護 ● 深谷生協訪問看護 ● 秩父訪問看護 ● 熊谷生協訪問看護

中南部地域ネットワーク

- さいわい診療所 ● 川口診療所 ● 浦和民主診療所 ● おおみや診療所
- かすかべ生協診療所 ● 老健みぬま ● CCかがやき訪問看護
- CSうらん訪問看護 ● CCかもがわ訪問看護 ● CCひだまり訪問看護
- CSかしの木訪問看護

西部地域ネットワーク

- 所沢診療所 ● 大井協同診療所
- 老健さんとめ ● CCとこしん訪問看護
- ふじみのCC訪問看護
- CCはんのう訪問看護



医療生協さいたまの病院



医療生協さいたま
マスコットキャラクター
ココロン